

スクラム

11月11日(金)第87号

発行：東京清掃労働組合墨田支部 企画・総務部
E-mail : seijsousumida@juno.ocn.ne.jp

渡辺陽之執行委員が力強く決意表明



二三環のボルテージがマガジンに

岡崎福委員長も大活躍

第五地連総決起集会に170名が参加

今年は墨田区が当局側のブロック幹事区となっていましたことから、ユートリアで決起集会を開催し、平行して区役所において高野副区長に対する要請行動を展開しました。要請団は山本議長（足立）を先頭に各区代表で構成され、わが支部から遠田委員長、長妻書記次長（中執）が現場の生の声を当局に訴えました。

11月10日、16賃金確定闘争勝利にむけ、第五地連絡決起集会がユートリアで開催されました。支部からは総勢21名が参加し、代表して渡辺陽さんが最後まで長い抜く決意表明をしました。

9.9%下げ以降に採用され
た立場から、2点について
この場をお借りして訴えを
させていただきます。

ひとつは、賃金水準につ
いてです。あらためて申し
上げるまでもありませんが
低すぎると言わざるを得ま
せん。私は今年38歳になります
のですが、毎月の賃金は手
取りで約15万円です。もが
ろん採用試験を受ける「
あたって、初任給の額を見
たうえで応募した」とは事
実ですから「こんなはずじゃ
なかつた」とは言いません
しかし、採用をされて、先
輩たちと仕事をしていくう
ちに、「とてもじゃないけど
職務・職責に賃金水準が追
い付いていないと感じしな
くなりました。

清掃の仕事は、単純労務
どころか、23区すべてで
まさしく公政の広告塔として
の役目を担っています。現
場の最前端で区民と接し、
清掃事業に関わることはも



渡辺陽之 発_三要旨

次に、任用資格基準について申し上げます。技能主従仕職昇任選考を受験する資格を得るには、16年もの一

制度間の整合性が崩れている

級歴が必要です。清掃職場は中途採用者が多いことから、仮に34歳で採用されれば、前歴加算を含めても44歳まで資格が発生せず、一発で合格したとしても16年分しか退職手当の調整額ポイントが付与されません。この間、区長会に再三再四指摘をしている例ですが、実は私がまったくこの例の通りあてはまるのです。

この間、引き下げられてきた退職手当において、退職前20年分の調整額ポイントが占める割合は非常に大きいものとなっています。退職前20年間を貢献制度でありながら、私の場合はそもそも最長でも16年分しか見てもらいません。これでは退職手当と任用資格基準の制度間の整合性が取れていないと言わざるを得ません。何歳で採用されても調整額ポイントが20年間分付与される少なくともそのチャンスはある制度とする

べきです。誰もが退職までの業務に対するモチベーションを維持できるよう、資格要件を改善することを強く求めます。

いま訴えさせていたたいたことを含め、5課題34項目の要求実現と引き上げ勧告の完全実施、そしてすべての区と一組における予算・人昌闘争勝利に向けて、微力ながら最後の最後まで闘い抜くことをお誓いし、プロック幹事団である墨田区・墨田支部代表しての決意表明とさせていただきます。最後の最後まで並んで頑張りましょう！



▲ 迫力ある決意表明に参加者は胸を熱くした